

平成30年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	22	学校名	香芝高等学校
----	----	-----	--------

1. 取組名 真美ヶ丘東幼稚園訪問

2. 活動内容

11月17日は、「香芝市教育の日」になっており、香芝市内の園や学校において教育に関する取り組みが一斉に行われている。香芝市の真美ヶ丘東幼稚園では、「香芝市教育の日」にオープンスクールと園児展示展を行っている。香芝高校生徒会は、この日の真美ヶ丘東幼稚園に招かれ、オープンスクールのお手伝いや園児との交流活動を行った。

3. 成果と課題

香芝高校生徒会の役員改選が11月に行われ、新生徒会の体制で行った最初の地域との協働事業であり、香芝東幼稚園との交流は、今回初めてであった。7月に真美ヶ丘保育所との協働事業が、野球応援の実施の関係でできなかったのも、地域との協働事業が実施できたのはよかった。香芝高校生達も幼稚園や園児たちとの交流ができたことを喜んでくれていた。しかし、「香芝市教育の日」が土曜日だったため、参加してくれる生徒や引率教員の確保や休日での事業実施の負担が大きかった。地域からの要請は休日・祝日の場合が多く、生徒にかかる負担を考慮すると、協働事業も精選しなければならない。

4. 次年度に向けて

(参加生徒の感想)

Aさん：園児とどう接したらいいのかを考えることが、よい勉強になりました。幼稚園の先生には、ピアノなど音楽の技能の他に、体力もかなり必要。

Tさん：園児たちや保護者の方との交流がもてた。子どもたちとの接し方をもっと勉強しておくべきだった。意外と体力がいる。

Wくん：最初は怖がられてしまったけど、お店屋さんごっこや歌遊びを通して園児たちと仲良くなれました。

